組合に相談しよう
不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部
購読料は組合費に含まれています。
定価三十円

発行所
東京土建一般労働組合
城北ブロック会議
東京都豊島区西池袋 5-22-15
板橋（3963）5325
練馬（3825）5522
豊島（3986）2471
北（3902）7121
発行人　代表者　佐藤 広平
発行日1日、9日、17日、25日

来年度の補助金獲得運動始まる

7・5予算要求集会

いざ、デモ行進

7月5日（木）、朝から雨が降り続ける中、来年度の建設国保補助金獲得をめざす運動の全国的な決起集会に練馬支部からは110人（全体3、409人）の仲間が参加しました。

午前は都庁第二庁舎前で都連主催の対都要請行動を行い、交渉団として福祉保険局、環境局、都議共産党へ支部役員を送り出しました。それぞれ、組合の切実な要求を真摯に受け止め、しっかりと対応をしていきたいとの応答が行われ、我々の代表団が仲間の思いを伝えてきました。また、それぞれの参加者は、建設国保への補助・建設職人の賃金確保を求める個人請願書を都庁へ提出する取り組みを行いました。

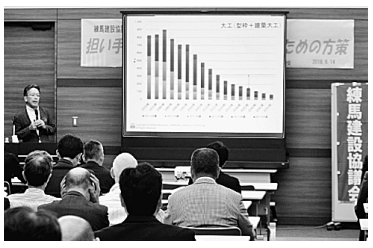
午後は日比谷公園大音楽堂にて中央総決起大会が開催され、会場の振分けにより練馬支部の参加者は、同公園内の小音楽堂でライブ配信されたモニターを通じて集会に参加しました。

集会では、各政党（自民党・公明党・立憲民主党・日本共産党・社民党）から代表者が、集会開催に対する挨拶が行われ、それぞれにアスベスト問題への対応や建設国保への予算確保に取組む旨の発言が述べられ、今後の活動への支援が約束されています。今後、それぞれの政党がしっかりと挨拶の内容にそった取り組みが行われるかを注視しながら、議員への働きかけもより強め、私たちの要求実現へ協力を頂けるように進めていきます。

集会後は、日比谷公園から鍛冶橋交差点までデモ行進を行い、私たちの思いを天気が応援してくれたのか、行進中は、雨も少雨となり、参加者みんなでの中シュプレヒコール「建設国保をまもれ」「賃金・単価をあげろ」など私たちの要求を銀座の街中に大宣伝してきました。

地域建設業発展に向けた協力関係の広がり示す

練馬建設協議会5周年記念行事


蟹澤教授の記念講演

練馬建設協議会（東京土建練馬支部と建設ユニオン練馬支部の共同組織）結成5周年記念行事が6月14日、練馬区産業プラザ・ココネリホールでひらかれ、来賓・両組合から101人（土建41人）が参加しました。

練馬建設協議会は、結成以来、両組合の賃金アンケート・現場訪問行動など運動の成果を集約した「練馬建設白書」を毎年発行し、練馬区副区長・区長室長との懇談、都議会議員への建設国保都費補助賛同署名要請、区議会各会派との予算要望懇談などを積み重ねてきました。この日の記念行事には、こうした5年間の運動のひろがりを反映し、練馬区区長室長（区長代理）、菅原一秀衆議院議員、練馬区選出の4人の都議会議員、練馬区議会からは与党（自民党4人、公明党3人）を含めた区議会議員14人、練馬区ビルダークラブ会長らが来賓として出席しました（来賓一覧は資料集）。

記念行事の第一部では、この間の国の建設産業政策を牽引してきた蟹澤宏剛芝浦工大教授（国交省建設産業政策会議委員）が「担い手確保と地域建設業の発展のための方策」と題して記念講演を行いました。講演に先立ち、市村練馬区区長室長（区長代理）と菅原一秀衆議院議員が来賓あいさつ。このなかで、市村区長室長は「住宅都市である練馬区には、皆様方のようなまさに技術を持った技能者の方々が欠かせない」とし、今後も練馬区と建設協議会との協力をすすめていきたいとあいさつしました（あいさつ全文は資料集）。第二部の祝賀会では、来賓のあいさつとともに、両組合の参加者がなごやかに交流しました。

地域で考え学ぶ

練馬社保協・学習講演会開催

6月28日（木）にNPO法人医療制度研究会副理事長の本田宏さんを講師に迎え学習講演会を開催し、全体では14団体72人（土建49人）が参加しました。

今回は「高すぎる公営国保料問題」をテーマに今後の運動に弾みをつける学習と集団健診でもお世話になっている大泉生協病院と練馬第二診療所の患者さんの実例を挙げての活動報告もあわせて行いました。

特に本田先生の講演は大変好評で、「なぜ政治や国の制度が改善されないのかそのルーツは明治維新にある」という非常に興味深い視点でユーモアを交えながら学ぶことができました。

明治維新の真実

今年は明治維新から150年となりますが、私たちが持っている明治維新のイメージは「当時の欧米諸国の経済的・軍事的圧力に対する抵抗運動」という革命的かつ、歴史的美談という印象があるかと思います。しかし、本田先生の話では「坂本竜馬や高杉晋作を中心とした志士たちは当時20～30代でとても若く、江戸幕府に終止符を打つ経済力や経験があったとは思えない」と言います。では明治維新の真実は何だったのか。当時、世界の中心は大英帝国（イギリス）で世界中、戦争をしてはその地域を植民地にするほど大きな影響力がありましたが、その一方で手を広げ過ぎたためにそれ以上手が回らない状況にもありました。そこに目をつけたのが日本です。

当時、大英帝国は長崎のグラバー邸で有名なトーマス・グラバーを日本に送り込んで坂本龍馬を介して武器販売を行い、倒幕運動に影響を与えた薩長同盟を支えるなど圧倒的な軍事力と経済力で日本にすり寄り、影響を与えてきました。その一連の流れを通じて「大国の思いどおりになるよう日本を翻弄した」というのが明治維新の真実であると本田先生は力説しています。

また、当時の大英帝国と日本の関係性は今現在の日米関係にも似ています。日本は強い相手に弱いだけでなく、影響も受けやすく、何か間違った方向に向かっていてもその誤りに政府は気付かせないし、それに気付こうとしない国民性が明治の頃から今も続いていることこそ政治が良くならない本質であるため、間違っていることは多くの人に発信していくことが重要であるという点も本田先生は指摘しています。

楽しく学び、真実を探る

高すぎる公営国保料

講演終了後、参加者から感想文も31枚寄せられ、講演内容に対して「こんなに笑いながら学習できたのは初めて。運動を頑張るパワーをいただきました」「明治維新の事実を知って驚いた」「面白くてわかりやすい」など大変好評でした。

今回の学習会は「高すぎる国保料問題」がテーマでしたが、所得に占める割合は非常に高く、区民の生活を圧迫するものです。年収400万（40代夫、専業主婦、子ども2人）の世帯の年間国保料は49万円にもなります。これについては高すぎる国保料を抑えるためのひとつとして、「練馬区に対して国保会計が赤字になった場合の法定外繰入（赤字補てん）の維持・拡充」を求めているところです。

実はこの「法定外繰入問題」は土建国保の補助金にも大きな関係があります。公営国保に対する法定外繰入（赤字補てん）は東京都から土建国保に対する補助金を受ける根拠になっています。このため、「各地域の公営国保に対する赤字補てんがなくなれば東京都からの補助金もなくなる」可能性が高まることになります。7月に入り、公営国保が高すぎることを理由に組合への加入相談が増えていますが、健康保険料の問題は社会保障制度全体に関わるものですので引き続き地域の各団体と力をあわせ取り組んできます。

ねりま大根

▼7月、西日本を中心に大きな豪雨災害が発生した。洪水や土砂崩れで100人を超える多くの人命が奪われ、農作物では数千億円規模の被害が出ている。復旧には多くの時間と費用がかかるだろう。災いの「水」だった。▼いまだに断水している地域・世帯も多い中、個人宅にある「井戸水」の地域開放が、復旧を待つ被災地で大活躍している。飲料水として使用する場合は水質検査のクリアが必須となり、各検査機関では対応に追われている。この豪雨がなければ「井戸水」への注目はなかったかもしれない。恵みの「水」である。▼一方、私たちが暮らすこの関東平野では、驚くほど早かった梅雨明けから、強い太平洋高気圧の影響もあり連日晴天が続いている。関東山地は雨雲を遮り、乾いた熱風が平野に吹き注ぐ。ダムの貯水率が気になる時期となった。貯水率減少のニュースを見るだけで喉が渇く人もいるという。水がなくなれば農作物だけでなく、暮らしや生命にも大きな危機をもたらす。災いとなるか、恵みとなるか、「水」は選ぶことなく私たちの近くに存在する。

読者のひろば

暑中御見舞申しあげます。いつもお世話になります。先日の六月号「けんせつ北部」に掲載していただきありがとう御座居ました。その上、一人一人に温かい言葉に感謝です。私は杖使用なのでデモ行進参加はできないけど、新聞読者として行きたいです。（石神井分会／深作清美さん）

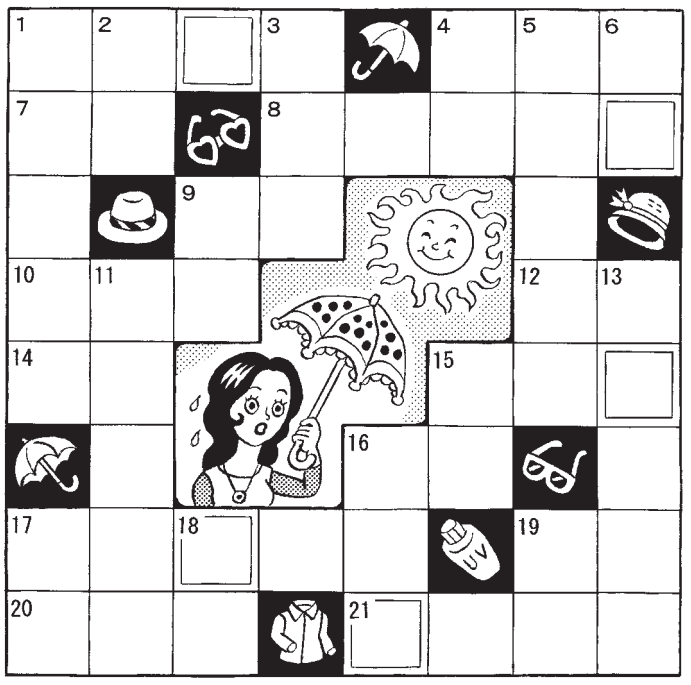
〔暑中御見舞、誠にありがとうございました。まだまだ異常といえる暑さが続きますが、お身体ご自愛ください。集会や行事も、無理なく参加できるものでご参加いただければ幸いです。「読者のひろば」も毎号お読みいただき、とても光栄です。今後ともよろしくお願いいたします。編集〕

いよいよ梅雨明け！！暑さが続き体調管理が大変な毎日です。こまめな水分補給でガンバります。（関町分会／小出誠さん）

梅雨が明け早くも本格的な夏になりましたね。熱中症に注意したいと思います。（早宮分会／天野邦子さん）

〔今年はあまりにも早い梅雨明けとなりました。昼夜問わず、一日中暑い日が続いています。特に熱中症には気をつけて、この夏を乗り切りましょう。水分補給といえば…降水量の少ない関東地方、ダムの貯水量が心配です。編集〕

図書券の当る クロスワードパズル



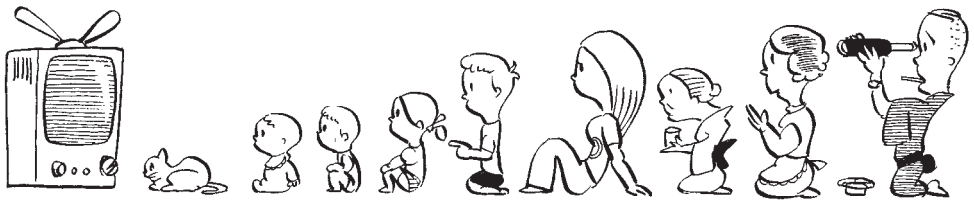
《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの５文字をうまく並べてできる言葉は？
（作・モロズミ勝）

■ヨコのカギ

1 子どもに人気の昆虫です
4 「桃太郎」という品種も
7 夏の浜辺。太陽と熱い……
8 高校球児の聖地
9 地下茎はレンコンです
10 真田幸村には10人いました
12 「羊歯」って読めますか？
14 残念ながら最下位です
15 佐渡島観光の定番。
16 ……舟
17 今年は8月7日から「その他いろいろ」です
19 金がありません。……なし
20 慶長から万延まで10種類
21 世界遺産・厳島神社のある宮島のお土産といえば

■タテのカギ

1 英語ではリングフィンガー
2 人を陥れる策略のこと
3 メキシコを代表する料理
4 取れば取るほど増えます
5 平幕ともいわれます
6 容積の単位です
9 ……げた、……詰め、……渡し
11 買い言葉で応酬します
13 京都の五山送り火は「……焼き」ともいわれます
15 華厳、袋田、那智といえば
16 大野、櫻井、相葉、二宮、松本さんがメンバーです
17 環境保全の……マーク
18 ……載一遇、……客万来
19 昨年度の収穫量ベスト3は山梨県、福島県、長野県



6月号のクロスワードパズル当選者
関町分会　小出　誠　さん
早宮分会　天野　邦子さん
（以上2人）

答え：コウキアツ（高気圧）

ご応募、ありがとうございました。次回はたくさんのご応募をお待ちしています。

正解者多数の場合、抽選で5人の方に図書カードをお送りいたします。

宛先：〒176－0023
練馬区中村北1－6－2
東京土建練馬支部
「読者のひろば」係

余白にお便りやイラストを自由にお書き下さい。

締め切り　8月17日（金）支部到着

求人

塗装工（5人以上）
社員・常用・手間請・見習
㈲アマノ建装（旭町光が丘分会）
練馬区旭町1－18－2
☎03－3976－3660

造園工（1人）
社員
宮幸造園（高松分会）
練馬区高松4－12－12
☎090－4372－4149

鳶（3人以上）
社員
㈱工藤工業（石神井分会）
練馬区高野台2－27－20－1103
☎080－4689－8267

造園工（1人）
社員・見習
㈲城北造園（春日分会）
練馬区向山2－8－7
☎090－2795－4391

塗装工（2人）
社員・見習
建装社（大泉東分会）
練馬区大泉学園町5－2－18－701
☎090－2154－3812

電工（2人）
社員
ハマテック（南事業所分会）
北区赤羽3－10－12
☎03－3598－0330

塗装工（2～3人）
社員・見習
又春㈱（西大泉分会）
練馬区西大泉3－23－9
☎090－5511－0830

電工（2人）
社員
和光電気設備㈱（桜台分会）
練馬区桜台5－6－5
☎03－3948－3488

とび（1人）
社員
一樹工業（貫井分会）
練馬区貫井4－13－24－102
☎090－7820－1699

塗装工（3人）
社員・常用・手間請・見習
㈱光が丘美装（旭町光が丘分会）
練馬区土支田1－31－11－105
☎090－3526－2979

大工（2人）
短期雇用
小田　孝（南田中分会）
練馬区南田中4－23－10
☎090－1118－1687

配管工（2人以上）
社員・見習・短期雇用
㈱平井設備（北事業所分会）
練馬区谷原2－13－8
☎03－3995－0231

解体工・4t運転手（3人以上）
社員・見習
㈲倉富商会（上石神井分会）
小平市大沼町6－10－2
☎042－346－6495

型枠大工（2人）
社員・見習
㈲光田工務店（桜台分会）
練馬区桜台5－34－20
☎03－3992－9961

建築塗装（3人以上）
社員
㈱豊太美装（春日分会）
練馬区向山4－9－37
☎090－1401－3043

鉄筋工（3人以上）
社員・見習
㈱林田工業（関町分会）
西東京市柳沢2－14－3－309
☎090－7706－0473

お問い合わせ&申し込みは
東京土建練馬支部
求人・求職係まで
03(3825)5522